

Scratch3.0拡張機能

ナンバーバンク (NumberBank)

Scratch3.0からクラウドに数字を保存できるクラウド連想配列拡張機能

数字を保存して みんなと共有できる！

いろんな拡張機能と組み合わせれば可能性無限大！

- ① 違うパソコンからも数字を読み書きできるよ！
- ② クラウドは数字をずっとおぼえてくれるから日にちがたっても使えるよ！
- ③ 双方向性のあるコンテンツのプログラムもつくれちゃいます！

ナンバーバンクのブロックは全部で7つ。

準備のブロック1つと保存に使うブロックが1つ。あとは読む関係のブロックが5つあります。

まずは、最初の1回だけマスターキーをセットする必要があります。



数字を保存するには2つの保存キーを決めて



ブロックで保存します。

数字を読むためには、



ブロックで読んだ数字を変数に保存するか、



ブロックを使って



(クラウド数字) に読み込まれた数字を使います。

また



を使うと直接的にクラウドの数字を使うことができます。



真偽値は保存キーが使われているかどうかを調べることができます。

マスターキーも保存キーも重要な情報だから自分のものとして大事に扱ってくださいね。



【使える環境】

champierre Stretch3

<https://stretch3.github.io/>

con3office PaSoRich

<https://con3office.github.io/>

scratch-gui/

【必要なもの】

- ・ マスターキー (要取得)
- ・ ブラウザ

マスターキーは連絡フォームで申請できます。詳しくは公式サイトまで。

<https://con3.com/numberbank/>

【対応機種】

- ☐ Windows10
- ☐ iOS
- ☐ macOS
- ☐ ChromeOS
- ☐ Android
- ☐ Linux



【留意事項】

異なるマスターキーでも保存キーが同じであれば同じ数字を読み書きします。ナンバーバンクは開発中の拡張機能です。情報永続的保存、動作保証及び利用に伴う損害に関する保障はできませんのでご承知ください。

2020年10月10日時点仕様では、クラウドに保存されるのは、数字/ハッシュ化保存キー/ハッシュ化マスターキー/タイムスタンプです。